

# 学修時間の実態把握 に関する報告書

平成30年度 清泉女学院大学人間学部

20180918

# 目的

- 清泉女学院大学の授業科目における学修実態の把握
  - 学科・コース，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること

# 調査概要

- 調査時期：平成30年7月
- 調査対象：
  - 清泉女学院大学人間学部大学生を対象とした。
  - 分析対象としたのは、平成30年度春学期に開講した科目のうち121科目※。内訳は以下のとおりである（コース別は次項）。

表1 学年別にみた分析対象

		講義	実習	演習	
人間学部	1年	21	3	25	49
	2年	22	2	9	33
	3年	11	3	18	32
	4年	0	0	7	7
	学年全体	54	8	59	121

※通年科目等、アンケートを実施しなかった授業もあるため、実際の開講科目数とは異なる

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	実習	演習	
心理COM	心理	1年	3	0	0	3
		2年	5	0	2	7
		3年	4	2	8	14
		4年	0	0	3	3
		学年全体	12	2	13	27
	英語	1年	1	0	3	4
		2年	7	1	3	11
		3年	4	1	7	12
		4年	0	0	2	2
		学年全体	12	2	15	29
	現代	1年 <sup>※</sup>	1		1	2
		2年	4		3	7
		3年	3		3	6
		4年	0		2	2
		学年全体	8		9	17
文化 <sup>※</sup>	1年	3			3	
	学年全体	3			3	
共通教育	1年	13	3	21	37	
	2年	6	1	1	8	
	学年全体	19	4	22	45	

※現代コース1年次科目は2017年度生までが対象。文化学科は2018年度スタートのため、1年次科目のみ。

# 調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として学修時間を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（学修時間と学習行動について）
- Q2 毎日平均してどのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？
  - 1：0時間
  - 2：30分程度
  - 3：1時間程度
  - 4：1時間半程度
  - 5：2時間以上
- 各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1を「0分」、2を「30分」と学修時間の推計量として用いた。

# 1科目あたりの学修時間の記述統計（全体）

- 学部全体における学修時間の平均値は、**2.39（推計41.7分）**であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合、演習科目の場合に長い傾向にあった。

表3 人間学部全体の学修時間の平均（一日平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	2.02	0.61	21	1.00	0.00	3	2.43	0.64	25	2.17	0.70	49
2年	2.25	0.50	22	2.32	0.14	2	2.67	0.93	9	2.37	0.64	33
3年	2.27	0.81	11	2.58	1.24	3	2.72	0.69	18	2.55	0.78	32
4年							3.35	0.63	7	3.35	0.63	7
全体	2.16	0.61	54	1.92	1.02	8	2.66	0.74	59	<b>2.39</b>	0.75	121

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

## 1科目あたりの学修時間の記述統計（共通教育科目）

- 共通教育科目における学修時間の平均値は、**2.30（推計39分）**であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合、演習科目の場合に長い傾向にあった。

表4 平成30年度春学期、共通教育科目の学修時間の平均（一日平均 学年別）

		講義			実習			演習			総和		
		M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
人間学部	1年	2.04	0.69	13	1.00	0.00	3	2.46	0.66	21	2.20	0.76	37
	2年	2.56	0.54	6	2.22		1	4.78		1	2.80	0.93	8
	全体	2.21	0.68	19	1.30	0.61	4	2.57	0.81	22	<b>2.30</b>	0.81	45

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

## 1科目あたりの学修時間の記述統計（心理コース科目）

- 心理コース科目における学修時間の平均値は、**2.30（推計39分）**であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合、演習科目の場合に長い傾向にあった。

表5 平成30年度春学期、心理コース科目の学修時間の平均（一日平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和			
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	
人間学部	1年	1.91	0.23	3						1.91	0.23	3	
	2年	1.96	0.14	5			2.60	0.63	2	2.15	0.42	7	
	3年	1.72	0.18	4	1.87	0.27	2	2.74	0.78	8	2.32	0.77	14
	4年							2.94	0.24	3	2.94	0.24	3
	全体	1.87	0.19	12	1.87	0.27	2	2.76	0.64	13	<b>2.30</b>	0.64	27

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上



## 1科目あたりの学修時間の記述統計（英語COMコース科目）

- 英語コミュニケーションコース科目における学修時間の平均値は、**2.77**（推計53分）であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合に長い傾向にあった。

表6 平成30年度春学期、英語COMコース科目の学修時間の平均（一日平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	3.00		1				2.34	0.63	3	2.51	0.61	4
2年	2.19	0.65	7	2.41		1	2.71	0.48	3	2.35	0.60	11
3年	2.99	0.88	4	4.00		1	2.90	0.66	7	3.02	0.74	12
4年							4.00	0.00	2	4.00	0.00	2
全体	2.53	0.78	12	3.21	1.12	2	2.90	0.72	15	<b>2.77</b>	0.77	29

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

## 1科目あたりの学修時間の記述統計（現代COMコース科目）

- 現代コミュニケーションコース科目における学修時間の平均値は、**2.25**（推計38分）であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合に長い傾向にあった。

表7 平成30年度春学期、現代COMコース科目の学修時間の平均（一日平均 学年別）

	講義			実習			演習			総和					
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数			
人間学部	1年	1.89		1						2.10		1	1.99	0.15	2
	2年	2.25	0.19	4						1.96	0.26	3	2.13	0.25	7
	3年	2.06	0.59	3						2.21	0.30	3	2.13	0.42	6
	4年									3.33	0.94	2	3.33	0.94	2
	全体	2.13	0.36	8						2.36	0.68	9	<b>2.25</b>	0.55	17

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

## 1科目あたりの学修時間の記述統計（文化学科科目）

- 共通教育科目における学修時間の平均値は、**1.71（推計21分）**であった

表8 平成30年度春学期、文化学科科目の学修の平均（一日平均 学年別）

		講義			実習			演習			総和		
		M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
人間学部	1年	1.71	0.33	3							1.71	0.33	3
	全体	1.71	0.33	3							<b>1.71</b>	0.33	3

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

# まとめ

- 人間学部の授業科目における、1科目あたりの予習復習に関わる学修時間の推計値は41.7分であった。
- 学修時間は、配当年次が高い場合、演習科目の場合に長い傾向にあった。
- コース・学科の違いとして、英語コミュニケーション学科において学修時間が全体的にやや高い傾向があったが、全体的なパターンには違いはみられなかった。

# 授業満足度の実態把握に関する報告書

平成30年度 清泉女学院大学人間学部

FD委員会

20180918

# 目的

- 清泉女学院大学の授業科目における授業満足度の把握
  - 学科・コース，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること

# 調査概要

- 調査時期：平成30年7月
- 調査対象：
  - 清泉女学院大学人間学部大学生を対象とした。
  - 分析対象としたのは、平成30年度春学期に開講した科目のうち121科目※。内訳は以下のとおりである（コース別は次項）。

表1 学年別にみた分析対象

		講義	実習	演習	
人間学部	1年	21	3	25	49
	2年	22	2	9	33
	3年	11	3	18	32
	4年	0	0	7	7
	学年全体	54	8	59	121

※通年科目等、アンケートを実施しなかった授業もあるため、実際の開講科目数とは異なる

表2 学年・学科・コース別にみた分析対象

学科	コース	配当年次	講義	実習	演習	
心理COM	心理	1年	3	0	0	3
		2年	5	0	2	7
		3年	4	2	8	14
		4年	0	0	3	3
		学年全体	12	2	13	27
	英語	1年	1	0	3	4
		2年	7	1	3	11
		3年	4	1	7	12
		4年	0	0	2	2
		学年全体	12	2	15	29
	現代	1年 <sup>※</sup>	1		1	2
		2年	4		3	7
		3年	3		3	6
		4年	0		2	2
		学年全体	8		9	17
文化 <sup>※</sup>	1年	3			3	
	学年全体	3			3	
共通教育	1年	13	3	21	37	
	2年	6	1	1	8	
	学年全体	19	4	22	45	

※現代コース1年次科目は2017年度生までが対象。文化学科は2018年度スタートのため、1年次科目のみ。



# 調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として授業満足度を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（この授業について）
- Q11 総合的に、私はこの授業に満足した。
  - 1：そうは思わない
  - 2：あまりそう思わない
  - 3：どちらともいえない
  - 4：どちらかといえばそう思う
  - 5：そう思う

## 分析方法

科目ごとに項目得点の平均値を算出したうえで、学年、学科・コース、授業形態に分けて平均得点を算出した。

# 授業満足度の記述統計（全体）

- 学部全体における授業満足度の平均値は、**4.50**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が高い場合、実習科目の場合に長い傾向にあった。

表3 人間学部全体の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和			
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	
人間学部	1年	4.37	0.35	21	5.00	0.00	3	4.28	0.39	25	4.36	0.39	49
	2年	4.39	0.38	22	4.75	0.15	2	4.38	0.38	9	4.41	0.38	33
	3年	4.68	0.17	11	4.77	0.22	3	4.72	0.29	18	4.71	0.24	32
	4年							4.82	0.20	7	4.82	0.20	7
	全体	4.44	0.35	54	4.85	0.18	8	4.50	0.40	59	<b>4.50</b>	0.38	121

## 授業満足度の記述統計（共通教育科目）

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、**4.37**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が高い場合に高い傾向にあった。

表4 平成30年度春学期、共通教育科目の授業満足度の平均（学年別）

		講義			実習			演習			総和		
		M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
共通教育	1年	4.28	0.29	13	5.00	0.00	3	4.26	0.42	21	4.33	0.41	37
	2年	4.49	0.40	6	4.86		1	4.75		1	4.57	0.37	8
	全体	4.34	0.34	19	4.96	0.07	4	4.28	0.42	22	<b>4.37</b>	0.41	45

## 授業満足度の記述統計（心理コース科目）

- 心理コース科目における授業満足度の平均値は、**4.55**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が高い場合に高い傾向にあったが、2年次において低かった。
- 実習科目、演習科目の場合に高い傾向にあった。

表5 平成30年度春学期、心理コース科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.53	0.22	3							4.53	0.22	3
2年	4.29	0.30	5				4.23	0.32	2	4.28	0.28	7
3年	4.55	0.12	4	4.65	0.12	2	4.66	0.35	8	4.63	0.27	14
4年							4.87	0.13	3	4.87	0.13	3
全体	4.44	0.25	12	4.65	0.12	2	4.64	0.35	13	<b>4.55</b>	0.31	27

## 授業満足度の記述統計（英語COMコース科目）

- 英語コミュニケーションコース科目における授業満足度の平均値は、**4.70**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が高い場合に高い傾向にあった。

表6 平成30年度春学期、英語COMコース科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.67		1				4.30	0.19	3	4.39	0.24	4
2年	4.62	0.20	7	4.65		1	4.66	0.14	3	4.63	0.17	11
3年	4.82	0.13	4	5.00		1	4.78	0.28	7	4.81	0.23	12
4年							5.00	0.00	2	5.00	0.00	2
全体	4.69	0.19	12	4.82	0.25	2	4.69	0.30	15	<b>4.70</b>	0.25	29

英語

# 授業満足度の記述統計（現代COMコース科目）

- 現代コミュニケーションコース科目における授業満足度の平均値は、**4.42**であり、高い傾向にあった。
- 授業満足度は、2年次においてやや低まる傾向にあった。

表7 平成30年度春学期、現代COMコース科目の授業満足度の平均（学年別）

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
現代	1年	5.00		1			4.61		1	4.80	0.28	2
	2年	3.97	0.41	4			4.07	0.39	3	4.01	0.37	7
	3年	4.67	0.14	3			4.77	0.16	3	4.72	0.15	6
	4年						4.58	0.12	2	4.58	0.12	2
	全体	4.36	0.51	8			4.48	0.38	9	<b>4.42</b>	0.44	17

## 授業満足度の記述統計（文化学科科目）

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、**4.34**であり、高い傾向にあった。

表8 平成30年度春学期、文化学科科目の授業満足度の平均（学年別）

		講義			実習			演習			総和		
		M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
文化	1年	4.34	0.55	3							4.34	0.55	3
	全体	4.34	0.55	3							<b>4.34</b>	0.55	3

# まとめ

- 人間学部の授業科目における、授業満足度の平均値は4.50であり、満足度が高い傾向にあった。
- 授業満足度は、配当年次が高い場合、実習科目の場合に高い傾向にあった。
- コース・学科の違いとして、心理・現代コースの2年次において授業満足度がやや低まる傾向にあった。